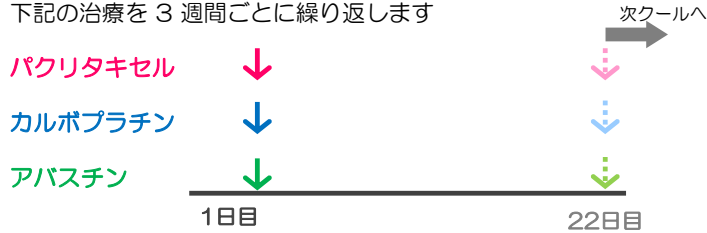


# レジメンと主な副作用の指導内容

## ☆治療スケジュール

下記の治療を3週間ごとに繰り返します



## ☆治療に使うお薬について

お薬の名前	投与時間	お薬の作用
レスタミンコーワ錠	5錠 内服	アレルギー予防
デキサメタゾン ガスター 生理食塩液	16.5mg 20mg 50ml 5~10分間	吐き気・ アレルギー予防
グラニセトロン	3mg/袋 30分間	吐き気予防
パクリタキセル 5%ブドウ糖液	<i>【175mg/m<sup>2</sup>】</i> mg 500ml 3時間	抗腫瘍剤
カルボプラチン 5%ブドウ糖液	<i>【AUC5】</i> mg 500ml 1.5時間	抗腫瘍剤
アバスタチン 生理食塩液	<i>【15mg/kg】</i> mg 100ml 1.5時間	抗腫瘍剤

アバスタチンは特に問題なければ、2回目は1時間、3回目以降は30分間で投与します。

## ☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。

上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合は  
すぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期、減量、休薬、  
中止になる場合があります。

## ☆副作用について

○自覚症状として現れやすいもの

・アレルギー反応（パクリタキセル点滴中～）

さむけ、頭痛、かゆみ、咳、息苦しさ、喉のイガイガなどの症状が現れた場合は、すぐにお知らせください。

・注射時反応（アバスタチン点滴中～）

点滴開始後に発熱、さむけ、発疹などの症状が現れることがあります。また、吐き気や頭痛、倦怠感などが起こる場合もあります。特に初回に多いと言われています。症状が現れた場合はすぐにお知らせください。

・眠気、ふらつき（点滴中～）

パクリタキセルに含まれるアルコール成分やレスタミン錠の影響により症状が現れる場合があります。

点滴当日は、運転や危険を伴う行動は避けてください。

・吐き気（当日～）

・味覚異常、臭覚過敏（当日～）

・便秘（当日～）

・筋肉や関節の痛み

・手足のしびれ（回数を重ねるとおこりやすい）

・口内炎（1~2週間ごろ）

普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。

・下痢

腹痛や1日4回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。

・皮膚や爪の荒れ、色素沈着

保湿や爪のケアを心がけてください。

・脱毛（2週間ごろ～）

投与終了後は再び生えてきます。頭皮を清潔に保ちましょう。

・間質性肺炎

咳・息切れ・息苦しい・発熱などの症状が現れることがあります。

・出血傾向

鼻血や歯肉・腔などから出血することがあります。吐血や血便、喀血があらわれた場合はすぐに受診してください。

・消化管穿孔

強い腹痛（吐き気、嘔吐、便秘を伴うことがあります）があらわれたときは、すぐに受診してください。

・血栓症

意識がもうろうとする、まひが出る、ろれつが回らない、めまいがする、胸が痛む、息切れがするなどの症状がある場合はすぐに受診してください。

・高血圧

定期的に測定してください。頭痛、頭重感、耳鳴り、めまいなどの症状がある場合はすぐに受診してください。

○自覚症状として現れにくいもの（定期的に検査します）

・たんばく尿

適宜、尿検査を行います。

・骨髄抑制（1~2週間ごろ）

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。

→白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を心掛けてください。

値によっては増やす薬を使用することがあります。

→赤血球減少時は貧血症が起りやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。